



2019年2月期 決算短信(日本基準)(連結)

2019年4月10日

上場会社名 株式会社トレジャー・ファクトリー
 コード番号 3093 URL <http://www.treasurefactory.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 野坂 英吾

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画室長 (氏名) 小林 英治

TEL 03-3880-8822

定時株主総会開催予定日 2019年5月29日 配当支払開始予定日

2019年5月30日

有価証券報告書提出予定日 2019年5月29日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2019年2月期の連結業績(2018年3月1日～2019年2月28日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | |
|----------|--------|------|------|------|------|------|-----------------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2019年2月期 | 17,737 | 7.9 | 905 | 45.6 | 949 | 42.0 | 564 | 63.3 |
| 2018年2月期 | 16,431 | 23.3 | 621 | 15.4 | 668 | 11.8 | 345 | 28.7 |

(注) 包括利益 2019年2月期 566百万円 (64.4%) 2018年2月期 344百万円 (28.8%)

| | 1株当たり当期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり当期純利益 | 自己資本当期純利益率 | 総資産経常利益率 | 売上高営業利益率 |
|----------|------------|-------------------|------------|----------|----------|
| | 円 銭 | 円 銭 | % | % | % |
| 2019年2月期 | 49.79 | | 13.8 | 11.4 | 5.1 |
| 2018年2月期 | 31.11 | 30.56 | 9.1 | 8.7 | 3.8 |

(参考) 持分法投資損益 2019年2月期 百万円 2018年2月期 百万円

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|----------|-------|-------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 2019年2月期 | 8,856 | 4,298 | 48.4 | 378.68 |
| 2018年2月期 | 7,865 | 3,945 | 49.9 | 348.09 |

(参考) 自己資本 2019年2月期 4,285百万円 2018年2月期 3,926百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

| | 営業活動によるキャッシュ・フロー | 投資活動によるキャッシュ・フロー | 財務活動によるキャッシュ・フロー | 現金及び現金同等物期末残高 |
|----------|------------------|------------------|------------------|---------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 |
| 2019年2月期 | 848 | 724 | 139 | 1,606 |
| 2018年2月期 | 790 | 517 | 277 | 1,335 |

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | | 配当金総額 (合計) | 配当性向 (連結) | 純資産配当 率(連結) |
|--------------|--------|--------|--------|------|-------|---------------|--------------|----------------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 | | | |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 百万円 | % | % |
| 2018年2月期 | | 8.00 | | 8.00 | 16.00 | 179 | 51.4 | 4.6 |
| 2019年2月期 | | 8.00 | | 8.00 | 16.00 | 181 | 32.1 | 4.4 |
| 2020年2月期(予想) | | 8.00 | | 8.00 | 16.00 | | 28.9 | |

3. 2020年2月期の連結業績予想(2019年3月1日～2020年2月29日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|-----------|--------|------|------|------|------|------|-----------------|------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期(累計) | 9,122 | 9.8 | 197 | 19.2 | 216 | 17.2 | 138 | 16.0 | 12.20 |
| 通期 | 19,741 | 11.3 | 909 | 0.4 | 948 | 0.2 | 626 | 10.8 | 55.32 |

注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|-------------------|----------|--------------|----------|--------------|
| 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 2019年2月期 | 11,598,800 株 | 2018年2月期 | 11,516,800 株 |
| 期末自己株式数 | 2019年2月期 | 283,031 株 | 2018年2月期 | 237,731 株 |
| 期中平均株式数 | 2019年2月期 | 11,344,386 株 | 2018年2月期 | 11,116,992 株 |

(参考)個別業績の概要

2019年2月期の個別業績(2018年3月1日～2019年2月28日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | |
|----------|--------|-----|------|------|------|------|-------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2019年2月期 | 14,835 | 7.9 | 807 | 34.9 | 851 | 37.1 | 499 | 113.9 |
| 2018年2月期 | 13,744 | 8.9 | 598 | 24.5 | 620 | 24.1 | 233 | 55.4 |

| | 1株当たり当期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり当期純利益 |
|----------|------------|-------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2019年2月期 | 44.00 | |
| 2018年2月期 | 20.99 | 20.61 |

(2) 個別財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|----------|-------|-------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 2019年2月期 | 7,830 | 4,144 | 52.9 | 366.30 |
| 2018年2月期 | 6,858 | 3,862 | 56.2 | 341.68 |

(参考) 自己資本 2019年2月期 4,144百万円 2018年2月期 3,853百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている将来に関する事項は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき記載したものであり、今後様々な要因によって異なる場合があります。なお、業績予想に関する事項につきましては添付資料5ページ「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご参照ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|----|
| 1. 経営成績等の概況 | 2 |
| (1) 当期の経営成績の概況 | 2 |
| (2) 当期の財政状態の概況 | 4 |
| (3) 当期のキャッシュ・フローの概況 | 4 |
| (4) 今後の見通し | 5 |
| 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 | 6 |
| 3. 連結財務諸表及び主な注記 | 7 |
| (1) 連結貸借対照表 | 7 |
| (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 | 9 |
| 連結損益計算書 | 9 |
| 連結包括利益計算書 | 10 |
| (3) 連結株主資本等変動計算書 | 11 |
| (4) 連結キャッシュ・フロー計算書 | 13 |
| (5) 連結財務諸表に関する注記事項 | 14 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 14 |
| (会計方針の変更) | 14 |
| (セグメント情報等) | 14 |
| (1株当たり情報) | 15 |
| (重要な後発事象) | 16 |

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、人手不足の影響等があるものの、雇用・所得環境や企業収益の改善を背景に、緩やかな回復基調が続いております。

当社が属する中古品小売業界では、リアルショップ、ECサイト、フリマアプリなどのリユースの流通経路拡大に伴い、中古市場は引き続き成長しております。

このような経営環境の中、当社グループは主要な事業目標として、既存店の収益改善、国内での二桁出店、子会社の業績改善を掲げて、事業に取り組んでまいりました。

当連結会計年度の売上高は、前期比7.9%増となり、単体の全社売上は前期比7.9%増、既存店(2017年2月期末までに出店した店舗、以下同じ)売上は同1.1%増となりました。商品カテゴリー別の売上高では、衣料が前期比17.7%増、電化製品が同4.1%増、ホビー用品が同28.5%増、生活雑貨が同3.9%増となりました。当期商品仕入高は前期比8.9%増となり、単体の既存店の一般買取も同2.1%増となり、順調に進捗しました。

店頭買取においては、アプリ会員等の増加により買取件数、買取点数が伸びたことに加え、大型の家電や家具等を買取り取る出張買取や全国からファッション品を中心に買取り取る宅配買取も大きく伸びたことにより、仕入が増加しました。

子会社のカインドオルは、利益率の改善により、大幅に営業増益となりました。

出店面では、単体の新規出店数は、直営店を12店出店した一方で、総合リユース業態「トレジャーファクトリー」を3店を閉店いたしました。業態別の出店数は、服飾専門リユース業態「トレファクスタイル」11店、スポーツ・アウトドア業態「トレファクスポーツ」1店となりました。

その結果、当連結会計年度末における単体の店舗数は、直営店118店、FC店4店の合計122店となりました。業態別の店舗数は、直営店では、総合リユース業態「トレジャーファクトリー」57店、服飾専門リユース業態「トレファクスタイル」50店、ブランド古着専門業態「ブランドコレクト」2店、スポーツ・アウトドア業態「トレファクスポーツ」4店、古着アウトレット業態「ユーズレット」4店、郊外型大型リユース業態「トレファクマーケット」1店となり、FC店では、総合リユース業態「トレジャーファクトリー」4店となりました。

また、カインドオルでは、FC店を1店閉店し、当連結会計年度末における店舗数は、直営店19店、FC店20店の計39店となりました。ゴルフキッズでは、FC店の出店が1店、閉店が1店あったため、当連結会計年度末における店舗数は、直営店1店、FC店20店の計21店となりました。

さらに、タイ事業では、当期1月に総合リユース業態の3号店を出店しました。以上の結果、当連結会計年度末における当社グループ全体の店舗数は、合計185店となりました。

利益面では、売上総利益率が61.7%と前期に比べ0.2%上昇しました。単体の既存店の売上総利益率が前期比0.4%上昇し、子会社のカインドオルの売上総利益率が0.9%上昇したことが寄与しました。

販売費及び一般管理費比率は、人件費率や求人広告費率などが低下したことにより、前期に比べ1.2%低下し、56.6%となり、単体でも前期比1.1%低下しました。営業利益率は前期に比べ1.3%上昇し、5.1%となり、経常利益率は前期に比べ1.3%上昇し、5.4%となりました。

以上の結果、売上高17,737,120千円(前期比7.9%増)、営業利益905,291千円(前期比45.6%増)、経常利益949,782千円(前期比42.0%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は564,797千円(前期比63.3%増)となりました。

①商品別仕入実績

| 品目 | 仕入高(千円) | 構成比(%) | 前期比(%) |
|-------|-----------|--------|--------|
| 生活雑貨 | 444,088 | 6.3 | 103.2 |
| 衣料 | 3,389,604 | 48.1 | 124.1 |
| 服飾雑貨 | 1,466,154 | 20.8 | 91.6 |
| 電化製品 | 785,127 | 11.2 | 94.6 |
| 家具 | 244,552 | 3.5 | 97.3 |
| ホビー用品 | 317,872 | 4.5 | 128.1 |
| その他 | 396,563 | 5.6 | 105.9 |
| 合計 | 7,043,963 | 100.0 | 108.9 |

- (注) 1 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
 2 衣料、服飾雑貨は、子会社において集計方法を変更したことにより、前期と当期で含まれる商品が一部異なっております。
 3 その他には、仕入副費が含まれております。

②事業別商品別販売実績

| 事業 | 品目 | 売上高(千円) | 構成比(%) | 前期比(%) |
|-------|-------|------------|--------|--------|
| 直営事業 | 生活雑貨 | 1,256,499 | 7.1 | 103.9 |
| | 衣料 | 8,586,865 | 48.4 | 117.7 |
| | 服飾雑貨 | 3,239,910 | 18.3 | 88.5 |
| | 電化製品 | 2,381,998 | 13.4 | 104.1 |
| | 家具 | 1,005,168 | 5.7 | 99.8 |
| | ホビー用品 | 875,744 | 4.9 | 128.5 |
| | その他 | 20,208 | 0.1 | 178.2 |
| | 小計 | 17,366,397 | 97.9 | 107.5 |
| FC事業 | | 132,981 | 0.7 | 101.5 |
| その他事業 | | 237,741 | 1.4 | 167.5 |
| 合計 | | 17,737,120 | 100.0 | 107.9 |

- (注) 1 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
 2 衣料、服飾雑貨は、子会社において集計方法を変更したことにより、前期と当期で含まれる商品が一部異なっております。
 3 FC事業は、商品販売、加盟料・指導料・ロイヤリティ等であります。
 4 その他事業は、レンタル売上・ソフトウェア売上・トレファク引越売上等であります。

(2) 当期の財政状態の概況

資産、負債および純資産の状況

当連結会計年度末における資産合計は、商品が345,799千円、のれんが95,360千円、投資有価証券が188,236千円、敷金及び保証金が77,388千円増加したこと等により、前連結会計年度末と比較して990,602千円増加し、8,856,436千円となりました。

当連結会計年度末における負債合計は、短期借入金が200,004千円、長期借入金が115,549千円増加したこと等により、前連結会計年度末と比較して637,504千円増加し、4,558,035千円となりました。

当連結会計年度末における純資産合計は、親会社株主に帰属する当期純利益を564,797千円計上したこと等により、前連結会計年度末と比較して353,098千円増加し、4,298,400千円となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末に比べ、270,808千円増加し、1,606,499千円となりました。当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度の営業活動によるキャッシュ・フローは848,660千円の収入となりました。これは主に税金等調整前当期純利益853,739千円、減価償却費288,865千円があった一方で、法人税等の支払額242,157千円、たな卸資産の増加額305,956千円があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度の投資活動によるキャッシュ・フローは724,111千円の支出となりました。これは主に投資有価証券の取得による支出123,724千円、店舗新設に伴う有形固定資産の取得による支出313,059千円、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出153,919千円があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度の財務活動によるキャッシュ・フローは139,565千円の支出となりました。これは主に長期借入れによる収入530,688千円、短期借入金による収入199,005千円があった一方で、長期借入金の返済による支出320,736千円、配当金の支払額181,236千円、自己株式の取得による支出181,283千円があったことによるものであります。

(参考)キャッシュ・フロー関連指標の推移

| | 2018年2月期 | 2019年2月期 |
|-----------------------|----------|----------|
| 自己資本比率 (%) | 49.9 | 48.4 |
| 時価ベースの自己資本比率 (%) | 119.4 | 99.8 |
| キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年) | 2.7 | 3.0 |
| インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍) | 221.9 | 239.9 |

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

(注1) いずれも連結ベースの財務数値により計算しています。

(注2) 株式時価総額は自己株式を除く発行済み株式数をベースに計算しております。

(注3) 営業キャッシュ・フロー及び利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フロー及び利息の支払額を使用しております。

(注4) 有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

(4) 今後の見通し

次期におきましては、既存店はプラス成長を計画しているものの、継続成長に向けた物流センター増床や15店前後の新規出店などの新規投資により利益が圧縮されるため、営業利益、経常利益は前年並みを計画しております。

通期の連結業績予想といたしましては、売上高19,741百万円(前期比11.3%増)、営業利益909百万円(前期比0.4%増)、経常利益948百万円(前期比0.2%減)、親会社株主に帰属する当期純利益626百万円(前期比10.8%増)を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、日本基準を採用しております。I F R S (国際財務報告基準) の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2018年2月28日) | 当連結会計年度 (2019年2月28日) |
|-------------|-------------------------|-------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 1,344,096 | 1,614,905 |
| 売掛金 | 372,662 | 367,765 |
| 商品 | 2,696,362 | 3,042,162 |
| 貯蔵品 | 6,783 | 6,780 |
| 繰延税金資産 | 148,618 | 159,532 |
| その他 | 311,949 | 331,285 |
| 流動資産合計 | 4,880,473 | 5,522,431 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物(純額) | 983,655 | 1,026,731 |
| 土地 | 141,555 | 141,555 |
| 建設仮勘定 | 13,536 | 5,833 |
| その他(純額) | 290,695 | 246,378 |
| 有形固定資産合計 | 1,429,442 | 1,420,499 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 48,041 | 143,402 |
| その他 | 45,907 | 52,303 |
| 無形固定資産合計 | 93,948 | 195,705 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | - | 188,236 |
| 長期貸付金 | 3,172 | 1,737 |
| 繰延税金資産 | 26,659 | 21,718 |
| 敷金及び保証金 | 1,294,146 | 1,371,534 |
| その他 | 137,990 | 134,572 |
| 投資その他の資産合計 | 1,461,968 | 1,717,799 |
| 固定資産合計 | 2,985,360 | 3,334,005 |
| 資産合計 | 7,865,833 | 8,856,436 |

(単位:千円)

| | 前連結会計年度 (2018年2月28日) | 当連結会計年度 (2019年2月28日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 37,264 | 29,088 |
| 短期借入金 | 904,900 | 1,104,904 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 306,983 | 402,738 |
| 未払法人税等 | 163,889 | 234,872 |
| 賞与引当金 | 214,914 | 244,663 |
| 株主優待引当金 | 1,927 | 4,540 |
| 返品調整引当金 | 21,125 | 20,713 |
| ポイント引当金 | 33,866 | 34,910 |
| その他 | 804,971 | 908,349 |
| 流動負債合計 | 2,489,840 | 2,984,779 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 916,947 | 1,032,496 |
| 繰延税金負債 | 43,688 | 17,959 |
| 資産除去債務 | 445,811 | 479,758 |
| その他 | 24,242 | 43,041 |
| 固定負債合計 | 1,430,689 | 1,573,255 |
| 負債合計 | 3,920,530 | 4,558,035 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 476,224 | 521,183 |
| 資本剰余金 | 411,224 | 456,183 |
| 利益剰余金 | 3,276,234 | 3,549,042 |
| 自己株式 | △235,209 | △241,113 |
| 株主資本合計 | 3,928,473 | 4,285,296 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| 為替換算調整勘定 | △2,362 | △256 |
| その他の包括利益累計額合計 | △2,362 | △256 |
| 新株予約権 | 9,174 | - |
| 非支配株主持分 | 10,016 | 13,360 |
| 純資産合計 | 3,945,302 | 4,298,400 |
| 負債純資産合計 | 7,865,833 | 8,856,436 |

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (自 2017年3月1日 至 2018年2月28日) | 当連結会計年度 (自 2018年3月1日 至 2019年2月28日) |
|-----------------|--|--|
| 売上高 | 16,431,810 | 17,737,120 |
| 売上原価 | 6,321,979 | 6,794,723 |
| 売上総利益 | 10,109,830 | 10,942,397 |
| 返品調整引当金繰入額 | 21,125 | 20,713 |
| 返品調整引当金戻入額 | 22,686 | 21,125 |
| 差引売上総利益 | 10,111,391 | 10,942,809 |
| 販売費及び一般管理費 | 9,489,666 | 10,037,517 |
| 営業利益 | 621,725 | 905,291 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 257 | 263 |
| 自販機収入 | 13,483 | 12,690 |
| 為替差益 | 4,355 | 4,654 |
| 保険解約返戻金 | 8,000 | 4,464 |
| 助成金収入 | 7,180 | 6,976 |
| 廃棄品売却収入 | 6,702 | 8,749 |
| その他 | 11,782 | 10,720 |
| 営業外収益合計 | 51,760 | 48,517 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 3,609 | 3,551 |
| その他 | 1,008 | 475 |
| 営業外費用合計 | 4,618 | 4,027 |
| 経常利益 | 668,867 | 949,782 |
| 特別利益 | | |
| 新株予約権戻入益 | - | 7,607 |
| 受取補償金 | 78,772 | 15,640 |
| 特別利益合計 | 78,772 | 23,247 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 11,831 | 1,899 |
| 減損損失 | 79,095 | 111,890 |
| 賃貸借契約解約損 | - | 5,500 |
| 特別損失合計 | 90,926 | 119,289 |
| 税金等調整前当期純利益 | 656,713 | 853,739 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 249,566 | 319,480 |
| 法人税等調整額 | 61,278 | △30,538 |
| 法人税等合計 | 310,845 | 288,941 |
| 当期純利益 | 345,868 | 564,797 |
| 非支配株主に帰属する当期純利益 | - | - |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | 345,868 | 564,797 |

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (自 2017年3月1日 至 2018年2月28日) | 当連結会計年度 (自 2018年3月1日 至 2019年2月28日) |
|--------------|--|--|
| 当期純利益 | 345,868 | 564,797 |
| その他の包括利益 | | |
| 為替換算調整勘定 | △1,085 | 2,106 |
| その他の包括利益合計 | △1,085 | 2,106 |
| 包括利益 | 344,782 | 566,904 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る包括利益 | 344,782 | 566,904 |
| 非支配株主に係る包括利益 | - | - |

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2017年3月1日 至 2018年2月28日)

(単位:千円)

| | 株主資本 | | | | |
|-------------------------|---------|---------|-----------|----------|-----------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本合計 |
| 当期首残高 | 390,093 | 325,093 | 3,232,300 | △261,921 | 3,685,565 |
| 当期変動額 | | | | | |
| 新株の発行 | 86,131 | 86,131 | | | 172,263 |
| 剰余金の配当 | | | △177,194 | | △177,194 |
| 親会社株主に帰属する 当期純利益 | | | 345,868 | | 345,868 |
| 自己株式の取得 | | | | △98,028 | △98,028 |
| 自己株式の消却 | | | △124,740 | 124,740 | - |
| 株主資本以外の項目の 当期変動額(純額) | | | | | |
| 当期変動額合計 | 86,131 | 86,131 | 43,933 | 26,712 | 242,908 |
| 当期末残高 | 476,224 | 411,224 | 3,276,234 | △235,209 | 3,928,473 |

| | その他の包括利益累計額 | | 新株予約権 | 非支配株主 持分 | 純資産合計 |
|-------------------------|--------------|-----------------------|-------|-------------|-----------|
| | 為替換算調 整勘定 | その他の包 括利益累計 額合計 | | | |
| 当期首残高 | △1,277 | △1,277 | 4,570 | 10,016 | 3,698,874 |
| 当期変動額 | | | | | |
| 新株の発行 | | | | | 172,263 |
| 剰余金の配当 | | | | | △177,194 |
| 親会社株主に帰属する 当期純利益 | | | | | 345,868 |
| 自己株式の取得 | | | | | △98,028 |
| 自己株式の消却 | | | | | - |
| 株主資本以外の項目の 当期変動額(純額) | △1,085 | △1,085 | 4,604 | - | 3,518 |
| 当期変動額合計 | △1,085 | △1,085 | 4,604 | - | 246,427 |
| 当期末残高 | △2,362 | △2,362 | 9,174 | 10,016 | 3,945,302 |

当連結会計年度(自 2018年3月1日 至 2019年2月28日)

(単位:千円)

| | 株主資本 | | | | |
|-------------------------|---------|---------|-----------|----------|-----------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本合計 |
| 当期首残高 | 476,224 | 411,224 | 3,276,234 | △235,209 | 3,928,473 |
| 当期変動額 | | | | | |
| 新株の発行 | 44,958 | 44,958 | | | 89,917 |
| 剰余金の配当 | | | △181,121 | | △181,121 |
| 親会社株主に帰属する 当期純利益 | | | 564,797 | | 564,797 |
| 自己株式の取得 | | | | △181,283 | △181,283 |
| 自己株式の消却 | | | △98,604 | 98,604 | - |
| 自己株式の処分 | | △12,264 | | 76,776 | 64,512 |
| 自己株式処分差損の 振替 | | 12,264 | △12,264 | | - |
| 株主資本以外の項目の 当期変動額(純額) | | | | | |
| 当期変動額合計 | 44,958 | 44,958 | 272,808 | △5,903 | 356,822 |
| 当期末残高 | 521,183 | 456,183 | 3,549,042 | △241,113 | 4,285,296 |

| | その他の包括利益累計額 | | 新株予約権 | 非支配株主 持分 | 純資産合計 |
|-------------------------|--------------|-----------------------|--------|-------------|-----------|
| | 為替換算調 整勘定 | その他の包 括利益累計 額合計 | | | |
| 当期首残高 | △2,362 | △2,362 | 9,174 | 10,016 | 3,945,302 |
| 当期変動額 | | | | | |
| 新株の発行 | | | | | 89,917 |
| 剰余金の配当 | | | | | △181,121 |
| 親会社株主に帰属する 当期純利益 | | | | | 564,797 |
| 自己株式の取得 | | | | | △181,283 |
| 自己株式の消却 | | | | | - |
| 自己株式の処分 | | | | | 64,512 |
| 自己株式処分差損の 振替 | | | | | - |
| 株主資本以外の項目の 当期変動額(純額) | 2,106 | 2,106 | △9,174 | 3,344 | △3,724 |
| 当期変動額合計 | 2,106 | 2,106 | △9,174 | 3,344 | 353,098 |
| 当期末残高 | △256 | △256 | - | 13,360 | 4,298,400 |

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

| | 前連結会計年度 (自 2017年3月1日 至 2018年2月28日) | 当連結会計年度 (自 2018年3月1日 至 2019年2月28日) |
|--------------------------|--|--|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前当期純利益 | 656,713 | 853,739 |
| 減価償却費 | 266,059 | 288,865 |
| 減損損失 | 79,095 | 111,890 |
| のれん償却額 | 5,490 | 16,696 |
| 賞与引当金の増減額(△は減少) | 26,214 | 28,798 |
| 株主優待引当金の増減額(△は減少) | △11,272 | 2,613 |
| ポイント引当金の増減額(△は減少) | △4,132 | 1,043 |
| 返品調整引当金の増減額(△は減少) | △1,561 | △411 |
| 受取利息及び受取配当金 | △297 | △303 |
| 支払利息 | 3,609 | 3,551 |
| 為替差損益(△は益) | △4,449 | △4,587 |
| 受取補償金 | △78,772 | △15,640 |
| 新株予約権戻入益 | - | △7,607 |
| 固定資産除売却損益(△は益) | 11,831 | 1,899 |
| 賃貸借契約解約損 | - | 5,500 |
| 売上債権の増減額(△は増加) | △32,298 | 12,290 |
| たな卸資産の増減額(△は増加) | △144,703 | △305,956 |
| 仕入債務の増減額(△は減少) | 4,924 | △18,418 |
| その他 | 109,311 | 104,425 |
| 小計 | 885,764 | 1,078,391 |
| 利息及び配当金の受取額 | 298 | 303 |
| 利息の支払額 | △3,563 | △3,537 |
| 補償金の受取額 | 84,000 | 15,660 |
| 法人税等の支払額 | △175,808 | △242,157 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 790,690 | 848,660 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 投資有価証券の取得による支出 | - | △123,724 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △357,338 | △313,059 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △24,114 | △27,633 |
| 敷金及び保証金の差入による支出 | △132,237 | △110,450 |
| 敷金及び保証金の回収による収入 | 20,869 | 43,622 |
| 連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出 | - | △153,919 |
| その他 | △24,829 | △38,946 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △517,649 | △724,111 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額(△は減少) | △65,100 | 199,005 |
| 長期借入れによる収入 | 200,000 | 530,688 |
| 長期借入金の返済による支出 | △315,253 | △320,736 |
| 株式の発行による収入 | 169,260 | 88,350 |
| 自己株式の取得による支出 | △98,028 | △181,283 |
| 配当金の支払額 | △177,149 | △181,236 |
| 非支配株主からの払込みによる収入 | - | 3,344 |
| その他 | 9,041 | 1,434 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △277,228 | 139,565 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | 3,363 | 6,693 |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | △824 | 270,808 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 1,336,514 | 1,335,690 |
| 現金及び現金同等物の期末残高 | 1,335,690 | 1,606,499 |

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(従業員等に対して権利確定条件付き有償新株予約権を付与する取引に関する取扱いの適用)

「従業員等に対して権利確定条件付き有償新株予約権を付与する取引に関する取扱い」(実務対応報告第36号 平成30年1月12日。以下「実務対応報告第36号」という。)等を2018年4月1日以後適用し、従業員等に対して権利確定条件付き有償新株予約権を付与する取引については、「ストック・オプション等に関する会計基準」(企業会計基準第8号 平成17年12月27日)等に準拠した会計処理を行うことといたしました。

ただし、実務対応報告第36号の適用については、実務対応報告第36号第10項(3)に定める経過的な取扱いに従っており、実務対応報告第36号の適用日より前に従業員等に対して権利確定条件付き有償新株予約権を付与した取引については、従来採用していた会計処理を継続しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループはリユース事業を主な事業としており、他の事業セグメントの重要性が乏しいため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

| | 前連結会計年度 (自 2017年3月1日 至 2018年2月28日) | 当連結会計年度 (自 2018年3月1日 至 2019年2月28日) |
|---------------------|--|--|
| 1株当たり純資産額 | 348.09円 | 378.68円 |
| 1株当たり当期純利益金額 | 31.11円 | 49.79円 |
| 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額 | 30.56円 | -円 |

(注) 1 当連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

| | 前連結会計年度 (2018年2月28日) | 当連結会計年度 (2019年2月28日) |
|--------------------------------|-------------------------|-------------------------|
| 純資産の部の合計額(千円) | 3,945,302 | 4,298,400 |
| 純資産の部の合計額から控除する金額(千円) | 19,191 | 13,360 |
| (うち新株予約権(千円)) | (9,174) | (-) |
| (うち非支配株主持分(千円)) | (10,016) | (13,360) |
| 普通株式に係る期末の純資産額(千円) | 3,926,111 | 4,285,040 |
| 1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株) | 11,279,069 | 11,315,769 |

3 1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

| | 前連結会計年度 (自 2017年3月1日 至 2018年2月28日) | 当連結会計年度 (自 2018年3月1日 至 2019年2月28日) |
|---|--|--|
| 1株当たり当期純利益金額 | | |
| 親会社株主に帰属する当期純利益(千円) | 345,868 | 564,797 |
| 普通株主に帰属しない金額(千円) | - | - |
| 普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円) | 345,868 | 564,797 |
| 期中平均株式数(株) | 11,116,992 | 11,344,386 |
| 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額 | | |
| 親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千円) | - | - |
| 普通株式増加数(株) | 201,894 | - |
| (うち新株予約権(株)) | (201,894) | (-) |
| 希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式の概要 | - | - |

(重要な後発事象)

株式取得による会社等の買収

当社は、2018年12月14日開催の取締役会において、株式会社デジタルクエストの株式を取得して子会社化することについて決議し、2019年1月17日付で当該株式を取得しました。それに伴い、2019年3月31日をみなし取得日として、連結子会社化しました。

(1) 株式取得の目的

当社グループは、リユース小売業界において、より幅広い分野で当社のリユースサービスをご利用いただけるように「取扱いジャンル、顧客層および販売買取チャネルの拡大」を進めていく方針であります。一方、デジタルクエスト社は「デジタル世界の探究を通じた商いづくりと、商いを通じた社会貢献」を理念として掲げ、システムの上流工程の企画フェーズから開発、運用まで一貫通貫での受託開発を得意とし、数多くのネイティブアプリ・WEBサービスを開発してきた実績があります。同社は、日々、新たに立ち現れるブロックチェーンなどの最新技術も積極的に取り込み、常に新しい事業企画に取り組む新規性に富んだ企業風土を持っております。

当社としては、デジタルクエスト社を当社グループに迎え入れることにより、年間100万件を超える買取データに基づくAIを活用した新たな査定仕組み構築や数十万件の会員データを活用した新たなサービス開発などを進め、当社が持つビックデータを活用した新たな顧客価値の創造に共に取り組んでまいります。

(2) 株式取得の相手先の名称

株式取得の相手先については、個人であり記載は省略いたしますが、当該個人株主と当社との間に記載すべき資本関係、取引関係及び人的関係はありません。

(3) 買収した会社の概要

| | |
|-------|------------------------|
| 名称 | 株式会社デジタルクエスト |
| 所在地 | 東京都港区六本木三丁目4番21号 |
| 代表者 | 鮫島 洋幸 |
| 事業内容 | WEBサイト、アプリの企画運営および受託開発 |
| 資本金 | 35,000千円 |
| 設立年月日 | 2014年1月6日 |

(4) 企業結合日

2019年3月31日

(5) 企業結合日の法的形式

現金及び自己株式を対価とする株式取得

(6) 取得する株式の数

取得株式数 372株 (議決権比率: 87.1%)

(7) 被取得企業の取得原価及び対価の種類ごとの内訳

| | | |
|-------|------|-----------|
| 対価の種類 | 現金 | 120,983千円 |
| | 自己株式 | 64,512千円 |
| 取得原価 | | 185,495千円 |

(8) 主要な取得関連費用の内容及び金額

外部アドバイザーに対する報酬・手数料等 2,740千円

(9) 支払資金の調達方法

2019年1月17日に株式会社三菱UFJ銀行から、100,000千円の借入を実行しております。

(10) 取得企業を決定するに至った主な根拠

株式取得により、当社が議決権の87.1%を獲得したためであります。